



民児協 ぬくもり

No.16

【発行日】
令和4年2月17日

【発行】
笠間市連合民生委員
児童委員協議会

【編集】
広報委員会

民児協とは、民生委員・児童委員協議会の略称です。



北山公園の水芭蕉

芥川彰氏撮影

スローガン

支えあう 住みよい社会 地域から



ごあいさつ
笠間市連合民児協
会長 常井 滋

滋

2年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の日常生活にかつてない影響をもたらしました。また、一昨年の千葉県における台風被害や、昨年の熱海市における土砂崩れ等、毎年のように起こる自然災害など、人々の生活の安全・安心をいかに守っていくか、地域をどう創っていくかが問われています。

活かし、常に地域住民の立場に立った相談支援活動を展開することが大事なことと思います。地域力の強化をはかることにより、特にひとり暮らしや高齢者世帯の孤立化を防ぐため、地域関係団体の方々とも連携し活動することにより、皆様が安心して暮らせる地域づくりに向け、相談・見守り等、パイプ役として一層の活動を進めてまいります。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

地域の方のご協力を得て

新任の民生委員・児童委員として、1年が経過しました。受け持ち地域に長年住みながらも、初めて面会する方や普段は踏み入れない住宅地に足を運んだりして、知っているようでは知らなかった地域の新たな一面に接し、発見や再認識の機会を得ました。

コロナ禍により、安否や外での動きをなかなか捉えられない状況が続きましたが、家の周りで作業をする様子や、散歩する様子などを見かけてひとり暮らしの方のお元氣なことを垣間見るとの確認もありました。

ご高齢の世帯の方には、何かの用事で訪問する機会や外で出会ったりで様子を確認したり、地域の方から

情報を得たりすることができましたが、全員に十分とはいかない面がありました。

子どもたちの通学の様子を見ながら、通学路の状況も再確認しました。子どもたちの見守りについても、地域の方のご協力を得て進めていきたいと思えます。

外からでも様子が見えれば…と、頻度を上げての地区内巡りに、地域の方のご助言をいただき、いろいろと考えさせられたコロナ禍中の1年であります。

パイプ役として

私が民生委員になった当時、とても重責を感じた日々を送っていました。そんなある日、1本の電話が入りました。「貴女の担当地区の〇〇さんを訪問してほしい」との趣旨でした。早速伺ってみました。その〇〇さんは顔見知りの方でしたが、あまりの変わりように驚いてしまいました。身体の状態、生活環境も全く低下してしまいました。どうしたら良

急な対応で大変助かりました。私にとって、民生委員になって最初の経験でした。

この事例をきっかけに重責に感じていた荷が軽くなったのを覚えています。これからも尚つなぐ「パイプ役」として福祉関係担当者の皆様、地域の皆様の協力を得ながら活動していきたいと思えます。

いか困ってしまいました。その時、頭に浮かんだのは以前勉強会等で、民生委員は「パイプ役でいい」「パイプ役になってください」確かそんな内容だったと……。そこで地域包括支援センターへ相談しました。すると、担当してくださった方の早



お変わりありませんか？

おひとり暮らしの高齢者宅を訪問したり、連絡をとったりする時にお声がけする言葉があります。

「お変わりありませんか？」

そうすると、「いつもありがとうございます。元氣ですよ。変わりありません。」といった返事が返ってきます。

また、対面で話すときは、表情や声の感じを大切に見るようにしています。表情はもちろんですが、返ってくる声からおよその様子を感じ取ることができかなと思います。体調の変化など、心身の状態の様子は、表情や言葉、声にも出やすいの

委員の活動から そばで…

日頃の 民生委員・児童 あなたの

民生委員活動について

昨年よりコロナ禍にあり、今までと違った日々を過ごされていると思います。いろいろな情報に惑わされていましたが、やっとワクチンが受けられるようになり、少し安心が得られたと思います。ひとり暮らしのAさんは、借家住まいで区に入っていないので、閲覧板も回らず、市のワクチン情報が途絶えていました。

訪問すると、定期受診時、皆が行列を作っていて、何かと思ったらワクチンの予約であることを初めて知ったそうです。診察後に予約をお願いしようとしたら、歳のせいであんなに帰宅してしまつたと笑って話してく

れました。なぜ早く情報を伝えなかったのか後悔とすまなさでいっぱいでした。また同じ方から、ハチの巣を作られたと電話がありました。ハチの巣を作られたと電話があったことが頭をよぎりました。訪問すると、まだ小さいため長い竿で壊すことができました。高齢者には、自分で取るとも業者に依頼することも難しいです。何かの支援や補助制度があるとうれしいです。

これからも待っていてくれる一人ひとりに寄り添い話しを聴きに足を運び、自分なりにできることを行っていく予定です。聴くとは、耳・目・心と書くこと、以前教えていただいたことを思い出しました。そのような姿勢を忘れないで耳を傾けていきます。

ごあいさつ

笠間市長 山口 伸樹

民生委員・児童委員の皆様には、日頃から社会福祉の増進にご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。昨年、自国開催のオリンピックで当市出身の選手たちが素晴らしい勇姿を見せたり、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだり、少しづつではありますが明るい兆しが見えてきたのではないかと感じております。

しかし未だ、新型コロナウイルスによる影響は予断を許さない状況が続いているとともに、生活困窮者の増加、深刻な高齢化など、地域の福祉課題は多様

化し、より一層社会的弱者に対する支援の充実が求められております。行政として、引き続き関係団体との連携を図りながら、地域福祉の向上に努めていく中で、地域と福祉行政のつなぎ役となる皆様の存在は大きく、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

最後に、笠間市民生委員・児童委員協議会のみならず、委員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

生活困窮者自立支援制度

(平成27年4月施行)

生活保護の受給には至らないが、現に経済的に困窮している方に対し、相談支援員と一緒に課題を整理しながらプランを立て、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

- 定期的な生活状況を確認し、必要に応じて支援計画の見直しを行います。
- 相談支援員が相談者の方の生活状況を伺いし、抱えている課題を把握します(アセスメント)。
- 相談支援員と相談者が協同し、経済的困窮状態からの脱却へ向けた支援計画を策定します(プラン策定)。
- 支援計画に基づき、住居確保給付金や就労支援など様々な支援施策等と連携し、困窮生活からの脱却へ向けた包括的・継続的支援を行います。



1 支援対象となる方

- 経済的な問題などで生活にお困りの方(生活保護を受給されている方は除きます)
- 長期間、失業状態が続いている方
- 引きこもりの状態にある方 など

2 支援の進め方

- 相談支援員が相談者の方の生活状況を伺いし、抱えている課題を把握します(アセスメント)。
- 相談支援員と相談者が協同し、経済的困窮状態からの脱却へ向けた支援計画を策定します(プラン策定)。
- 支援計画に基づき、住居確保給付金や就労支援など様々な支援施策等と連携し、困窮生活からの脱却へ向けた包括的・継続的支援を行います。

住居確保給付金

離職などにより住居を失った方、または失う可能性のある方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。(支給金額には上限があります。一定の資産収入等に関する要件を満たしている方が対象です。)

家計改善支援事業

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出します。

就労準備支援事業

社会との関わりに不安がある、他人とのコミュニケーションがうまくとれないなど、直ちに就労が困難な方に対して、就労に向けた基礎能力の習得や就労体験などの支援を行います。

詳しくは、**笠間市社会福祉協議会(社協)**にお問い合わせて下さい。

TEL 0296-777-0730

笠間市新型コロナウイルス特例貸付実績

(令和2年3月25日～令和3年9月末現在)

緊急小口資金	525世帯	102,010,000円
総合支援資金	417世帯	230,220,000円
総合支援資金延長	135世帯	74,460,000円
再貸付	164世帯	89,250,000円

社協に相談してね

こんな時は社協にご相談ください。
こんな不安や心配ごと抱えていませんか

- ・なかなか仕事が見つからない
- ・家賃が払えず家を出なければならぬ
- ・収入より借金が多くある
- ・家族が引きこもっている等々

生活に困っている方が生活保護に陥らないように、3名の支援員が相談に応じて自立に向けて支援をしていきます。



ひきこもりサロン「さんぽみち」

社協では、ひきこもりがちな方や家族を対象に「ほつ」とできて、ゆつくり気軽に過ごせる、ひきこもりサロン「さんぽみち」を開催しています。

サロンでは、お茶を飲んだりトランプゲームなどしながら、心の葛藤や様々な思いをみんなまで共有しています。サロンに参加して、背負っているものが少しでも軽くなればと願っています。

【開催日時】
毎月第4金曜日
午後2時から午後3時30分まで

【開催場所】
地域福祉センターともべ2階和室

児童・母子福祉委員会

子ども育成支援センターについて

10月12日笠間市こども育成センターより講師を招き、「こども育成支援センターにおける活動内容」の講話をいただきました。



児童母子福祉事項別研修会

同センターは、成長発達が気になる子に対して様々な支援活動を行うことで、平成2年4月に開所されました。開所前は、子の成長発達が気になる親は、それぞれ保健・福祉・教育部門へ個別に相談し支援を受けていたそうです。しかし、部門毎の支援では限界があり、子どもの発達に特化した施設が必要との観点から、県内で初めて3部門を統合した中で専門スタッフが連携し、相談から支援に繋がっているとのことでした。

7月2日社会福祉課及び社会福祉協議会の担当者を招き、「コロナ禍における生活保護の現状と生活困窮者への支援制度について」説明がありました。

コロナ禍で生活困窮者は増加の傾向にあり、社会福祉協議会の「生活困窮者自立支援事業」の新規相談件数は、令和元年度79名、2年度256名(内コロナ関係226名)となっています。この事業は、生活保護の受給には至らないが、現に経済的に困窮している方への相談事業で、「家賃が払えない・収入が不安定・仕事が見つからない・家族のひきこもり」などで困っている人に相談支援員が相談に応じているとの説明がありました。その後、交流会として各自、自由に講師に質問したり、情報交換をおこなって有意義な研修となりました。

生活保護関係委員会

コロナ禍における生活困窮の状況

障害者(児)福祉委員会

友部特別支援学校について

委員会

事項別委員会の研修や活動を紹介

だより

7月2日地域福祉センターともべにおいて、県立友部特別支援学校で進路指導担当の藤田教諭を講師に招き「友部特別支援学校について」の議題で研修会を開きました。

場所は分かるがどんなところなのか、何をしているところなのか知らない委員も多数おり、生徒の現状、宿泊者と通学者がいること、小学部中学部高等部まであること、キャリア教育として、仕事・職場の体験、作業実習等、一人でも多くの生徒を教育進路指導する先生方の努力を知ることが出来ました。

障害者雇用促進法により就労の道は開かれてはいますが、まだまだ十分な人員の雇用には至っていません。障害者の把握については個人情報などのこともあり困難な状況ですが、特別支援学校との連絡を深めながら、情報を活かしてこれらの民生委員の活動に活かしていきたいと思えます。



高齢者福祉事項別研修会

7月20日、3地区高齢者福祉事項別の研修会を実施しました。感染防止を考慮し、グループワークによる事例検討会として、各グループで意見交換を行いました。

事例検討会の参考資料として「気になるシート事例対応マニュアル」を活用し、地域活動での課題や心配な事案など身近にある事例を挙げ、意見交換しました。

各グループが検討した事例は、コロナワクチンに関する事、認知症家族へのサポートについて、居場所作りのためのサロン開設、近隣住民も困るひとり暮らし高齢者の暮らし高齢者の言動等の発表がありました。

コロナ禍で委員同士交流する機会がなかったので、有意義な研修会となりました。

高齢者福祉委員会

身近にある課題

今を大切に

笠間市片庭 大和田 一

私は笠間で生まれて笠間で育って71歳になります。富士通(株)を60歳で定年退職して11年経ちました。第2の人生は「器を焼くこと・書を書くこと・そして歌を歌うこと・愛する人の為に」をモットーに日々、趣味三昧です。そして、現在、住んでいる処は自然ゆたかな環境を求めて、2011年に片庭の古山に引っ越してきました。家が高台にある為、佐白山、吾国山、仏頂山の稜線が迫り、四季折々、朝、夕素晴らしい景観を見せてくれます。

器に興味を持った切っ掛けは書道塾で陶芸家の故 田山精一氏に出会ったことです。30歳から42歳迄12年間、土曜日曜日毎に1,000日以上田山陶房に通いました。形の無い土の塊から形を創り出すことがこんなに面白いとは目から鱗でした。里山を吹き抜ける風の音に小鳥、蛙、蝉、こおろぎ達が季節に応じてハーモニを醸しだしてくれれます。この風の

ほっとひといき

詩に心を澄ませながらロクロを挽いてます。窯の名前も風が歌う窯、風歌窯と名づけました。窯焚きは13回経験しました。

書道塾(桂山書屋)に29歳から67歳まで38年間、開塾するまで通いました。当初は年賀状を毛筆で書けるように成りたいという思いで入塾しましたが、漢字は中国の歴史の変遷の中で洗練されて今日に至っており、計り知れない奥深さがあり、そう簡単には習得できないと悟りました。現在は、臨書を中心に好きな言葉を書いてますが、年賀状は当初の目標通り毛筆で書いてます。

歌は人生の友です。哀愁にとんだ歌が好きで日々ギターの弾き語りを楽しんでいます。最近、近所の喫茶店で歌う機会もありお友達も増えました。年に2、3曲は新曲も覚えてます。高齢になりましたが、人生これから、今を大切に、自分が信じた道を行くだけ。残りの人生は「以和為貴」の如く人との和を大事に生きていきたいと思えます。

〔俳句〕 親鸞の赦免の寺の初音かな 笠間 奥村 雄治
うぶすなの山に際立つ二重虹 友部 笹嶋 武
直売所名手揃いの春野菜 岩間 小林 春男



笠間市連合民生委員 児童委員協議会全体研修会

令和3年度



令和3年10月27日、「精神疾患をもつ近隣住民への対応について」をテーマに、笠間公民館で全体研修会を開催しました。茨城県立こころの医療センターより、福祉連携サービス部中村部長、鈴木精神保健福祉士を講師におまねきし、非常に有意義なお話を伺うことができました。

あとがき

梅花の候、梅の開花の便りが春近しと感じられます。民児協会報「ぬくもり」第16号をお届けいたします。ご一読いただき民生委員・児童委員の活動に今後ともご指導ご協力をお願いいたします。

広報委員会

委員長

生天目純子

副委員長

小松崎 晟

委員

飯村 正子

田中 恵子

新名 光枝

田中 敬一

打越 安洋

深澤 洋子

市川 芳一

島山 好文

大久保きよ子

全国民生委員・児童委員功労者表彰
常井 滋(笠間市連合民児協会長)
社会福祉事業功労者・自立更生者褒賞
鈴木 進一(笠間地区民児協会長)
全国永年勤続民生委員・児童委員表彰

【笠間】

栗原 博

竹田 和子

船橋 勇一

前川 幸夫

菅谷 幸夫

塩田 計子

末栖川悦子

若菜きぬ子

【友部】

武田 富雄

内桶 正夫

伊橋 理代

成田 恵子

【岩間】

鈴木 太子

友部地区

民生委員・児童委員担当地区一覧表

(氏名・電話番号・担当地域の順)

令和元年12月1日現在

★主に宍戸小学区

1	小菅 栄子	77-3400	上町、中町、下町、星山
2	大根 法子	77-7704	橋爪、下加賀田、矢野下上郷
3	武田 富雄	77-2852	南小泉1・2・3
4	横倉 一男	77-3775	大古山、ひばりヶ丘団地、ベリオコリナ会
5	米川 容子	77-5494	旧陣屋1・2、小人町
6	青野 民男	77-3282	旧陣屋3
7	仲野よし子	77-6982	大田町1
8	藤木喜代子	77-2671	大田町2、八反山
9	磯部佐智恵	77-7801	松山団地1・2
10	芥川 麗子	78-0615	松山団地3、県営松山アパート、松山南団地
11	岩田 幸雄	77-6285	八幡下、八幡台第2

★主に友部小学区

1	深谷 邦子	77-0002	原店1・2
2	深澤 洋子	77-2014	宿1・2、久保、古山
3	瀧本 一	77-6461	宮前1・2
4	内桶 正夫	77-6439	鴻巣1
5	青木とみ子	77-7677	鴻巣2、県営友部アパート、鴻巣団地
6	友部 庄一	77-0028	東町1・2、仲町
7	伊橋 理代	77-2473	東町3・4
8	福田 紀子	77-5790	西町1・2、南町
9	高野 康司	77-7107	桜町、栄町
10	多川英久雄	77-5651	幸町、大沢中1・2
11	長谷川悦子	77-2172	当の越1・2
12	荒張 晴夫	77-6809	緑町1・2・3
13	高田 眞弓	77-8207	大沢中3、美原団地
14	井坂フヂエ	77-0572	青葉町
15	武藤 千秋	77-7943	柿橋西・中
16	海老澤淳子	77-9015	柿橋東・南
17	山中 福一	77-9680	柿橋北
18	中山 務	77-1882	柿橋団地、東ヶ丘
19	川原井幸江	78-0323	西飯田
20	藤枝 和也	78-0795	内郷、西内郷、飯田1・2・3
21	生天目純子	77-8682	富士町

★主に友部第二小学区

1	大和田 勉	77-5578	矢野下藤株・下郷、若狭山団地、清住町
2	園部 敏子	78-2517	八幡台第1
3	川井 一郎	77-6699	大沢下1
4	菊池美智子	77-4460	大沢下2
5	寺門 常康	73-4113	旭台、アクシーズタワー旭台
6	阿部 幸雄	77-3789	旭崎1・2、原団地
7	田中 敬一	77-5587	大沢上1・2
8	成田 恵子	77-7962	大沢上3
9	阿久津英治	77-6826	旭台団地1・2・3・4
10	大垣 茂	77-4534	旭平1、サンステージ
11	齋藤 清	77-1214	旭平2、旭平団地、緑ヶ丘団地

★主に北川根小学区

1	横木 守	77-3951	旭丘団地、住吉団地、みどり野団地
2	布施谷智恵美	77-2827	旭団地、西協、長野、RG風の杜、グリーンウッド
3	光又 宏子	77-9373	睦団地、西原、西原住宅班、コンフォートタウン西原
4	打越 安洋	78-0159	石沢、長兎路全区
5	鈴木 倫孝	77-0459	住吉本宿、白百合
6	上野 憲一	77-4370	住吉新宿、湯崎、田向
7	枝川 良雄	78-0948	随分附本郷・笠松、東原
8	箱田 素子	77-4573	柏井、柏井団地、旭丘、仁古田全区、南丘団地

★主に大原小学区

1	大澤 守生	77-3528	下市原、中市原
2	中庭 栄一	77-3290	上市原1・2
3	友部 順子	77-2794	滝川1・2
4	長谷川道夫	77-2519	香取、久保下寺、新宿、小原団地
5	高安 勝恵	77-3335	館古宿、本内、原坪、筒塙

★主任児童委員

1	飯田 君枝	77-9203	友部地区全域
2	山口 正俊	77-6060	
3	市毛 正明	77-8590	



事務局から

民生委員・児童委員、主任児童委員は、市内の全地域の中で、常に住民の福祉の向上に努めています。

委員についてのお問い合わせは、社会福祉課民生委員・児童委員事務局

電話 77-1101(内線157)

までどうぞ

いちはやく

189

この番号をダイヤルすると最寄りの児童相談所につながります。虐待かと思ったりご連絡ください。

いやや

188

悪質商法等の被害相談に直接市町村の消費生活センターにつながると思います。「おかしいな」と思ったら、すぐに電話で相談しましょう。

全国共通ダイヤルを

利用しましょう